

夏季休暇中の防疫対策徹底を！

- 本年に入ってから、中国では口蹄疫、ロシア、ポーランド、ハンガリー等東ヨーロッパではアフリカ豚コレラの発生が継続しています。
- 夏季休暇中は、外国人旅行客や日本からの海外旅行者の増加により、口蹄疫やアフリカ豚コレラ等家畜伝染病の侵入リスクが増えます！

万全の対策をお願いします！

1. 発生国への渡航自粛
～やむを得ず渡航する場合は～
 - ・家畜市場、農場等の畜産関係施設に立ち入らない
 - ・動物との不要な接触を避ける
 - ・肉製品等を持ち帰らない
 - ・帰国の際は動物検疫所に立ち寄って指導を受ける
2. 侵入防止対策
 - ・関係者以外の立ち入り制限、不要な物の持込み制限
 - ・人、物、車両の消毒徹底
3. 「飼養家畜の健康チェック」と「異常の早期発見・通報」

★異状に気づいたら、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください！

連絡の必要な場合は、警備室 **0573-26-1114** に電話し、「**家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要**」と伝えると、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。

東濃家畜保健衛生所

TEL0573-26-1111(内395) FAX0573-25-7669

E-mail:c24507@pref.gifu.lg.jp

